

変化について

1. 育児休業を経て

4月に約2年弱の育児休業から復帰。

休業中も復職後を踏まえて、業務に関する情報の収集、知識のアップデート等継続していたものの、アウトプットができず、実践では弱いものに。

今までの経験が、今回の育休によりほぼゼロに近い状態になっていることを実感。

→前回、第一子の育休復帰のときも感じていたことなので、ある程度は覚悟していたが、今回はコロナの影響も あり変化の速度が増したように感じている。

例えば・・

実務的なことであれば、手続き書類の変化、(捺印依頼の省略)、電子申請可能な手続きの拡大、新規システムの 導入等

働き方であれば、Zoom を使用しての社内外の打ち合わせや、在宅勤務の標準化等

2. 気付き

たった2年のことではあるが、自分にとっては変化の大きさを感じている。

→世間はもっと速いスピードで変化しているのでは。

かなりの焦りを感じつつも、もし、休業前と同じ環境、考え方のままであれば、現在の業務はどうなっていたか・・ も考えるように。

3. 今後について

自身が感じるよりも社会の変化は大きくなる。

現状に満足し、変化をしていかなければ、どんどん取り残されていく。

→時代の変化に遅れることなく、その時々に必要とされる仕事をすすんで見つけていきたい。